

## 認知症に関する活動計画(概要)

- ・第8回山口県認知症カフェサミットへの参加  
→認知症当事者の方とご家族と地域住民との交流会サポーター  
→討論会内でのグループワークのファシリテーター
- ・山口県内の地域企業とのコラボ企画  
→地域の企業（例:公共機関、スーパー、コンビニなど）と認知症の理解を深める啓発活動や研修会予定。



## 認知症の人と家族の会との連携事業

2025年12月13日（土）に開催された「第7回山口県認知症カフェサミット」に参加しました。

カフェサミットでは、認知症当事者の方やそのご家族の方々と交流する機会があり、認知症の方が地域の中でどのような思いを持って生活されているのか、また、ご家族がどのような支援を必要としているのかについて、ディスカッションを行いました。

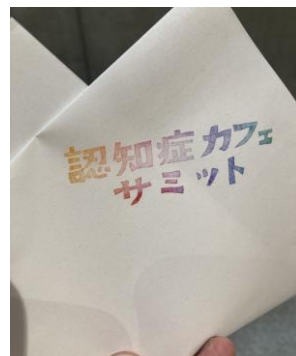
また、認知症についての正しい理解を地域に広げていくことの重要性についても改めて考える機会となりました。認知症の方やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して生活を続けていくためには、医療や介護の専門職だけでなく、地域の一人ひとりが認知症について正しく理解し、本人やご家族を地域全体で支えていくことが大切です。

今回の参加を通して、認知症の方を一方的に「支援する」という視点だけではなく、認知症の方ご本人の思いや希望を尊重し、その人らしい生活を地域の中でともに支えていくという視点が重要だと感じました。

県士会としても、認知症に対する正しい理解を広げるとともに、認知症の方やそのご家族が地域の中で安心して暮らし続けることができるよう、専門職としての知識や経験を生かした支援を行っていくことが重要です。

## 山口県士会としての役割

山口県長寿社会課と連携を強化し今後の県士会活動にも生かし作業療法士の専門性を活用しながら、認知症の方やそのご家族、そして地域をつなぐ支援に取り組んでいきたいと思っています。



※手作りコースター